国営ひたち海浜公園
-PRESS RELEASE-
2012年8月13日
特別号
ひたち海浜公園から発信する旬な情報

夏色に染まる風景

ジニアが鮮やかに咲いています。

国営ひたち海浜公園では、「大草原フラワーガーデン」の約37万本のジニアが見頃を迎えています。

夏の強い日差しをものともせず、その鮮やかなビタミンカラーで私たちを元気にしてくれるジニア。和名で「百日草」と言うように、観賞期間が長いことも特徴です。同じ株に次々と蕾がついて花が咲き、別名「長久草（チョウキュウソウ）」「浦島草（ウラシマソウ）」とも呼ばれます。

今年はジニアをミックスして咲かせた花畑の中に、ヒマワリのサークルを5個つくりました。小道を辿りながら、それぞれ異なる品種のヒマワリを探してみてください。そして「ぴょんぴょん橋」を挟んだ北西側には、2～3㍍もの大きな品種と大人のひざ丈ほどの可愛らしい2品種のヒマワリ畑になっています。

サイクリングコースを自転車で走りながら、また、近くにある大観覧車に乗って、2つの花畑をご覧頂くのもおススメです。

2012年8月13日撮影

お問い合わせ先
国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター
広報宣伝チーム　青木・服部・和光
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4
TEL：029-265-9001（報道関係者の方は 9004・9005）
FAX：029-265-9339
http://www.hitachikaihin.go.jp
"ひたち海浜公園" で検索

カラフルな花がつなぐ 色褪せない夏の思い出

強い日差しのもと、赤、白、桃、黄、赤紫のジニアの花が緑の葉色に良く映えています。花の間の小道を駆け抜けていく子どもたちは元気いっぱい。その子どもたちを追いかけている親御さんたちは汗びっしょりです。

花畑の中央にある橋からは全体を眺めることができ、ジニアの中に咲くヒマワリとともに、鮮やかな夏景色が目前に広がります。

ジニアの花期は9月下旬まで。その頃から「みはらしの丘」のコキアは徐々に紅葉していき、季節は秋へと移ろいで行きます。

2012年8月12日撮影

大草原フラワーガーデン 2012年8月13日撮影

もう一つの夏の主役ヒマワリも見頃に…

「大草原フラワーガーデン」と「泉の広場フラワーガーデン」の2ヶ所でそれぞれ異なった植栽をしたヒマワリをご覧いただけます。

「大草原フラワーガーデン」では、7品種11、000本のヒマワリが咲いています。背の高いヒマワリがつくる緑の壁は、近くに立つと迫力があり、子どもたちがその壁の間を楽しそうに駆け抜けていきます。

また「泉の広場フラワーガーデン」では、43種類のヒマワリが見頃を迎えています。マティス、ゴーギャン、ゴッホ、モネの名がついた名画に描かれたようなヒマワリや、赤いヒマワリ、可愛らしいミニヒマワリなど珍しい品種をお楽しみいただけます。花畑の中の小道からも、花畑の外周からも43種類のヒマワリをご覧いただけますので、お好きなヒマワリと一緒に記念撮影をどうぞ。

泉の広場フラワーガーデン 2012年8月13日撮影